

平成23年 8月17日

各 位

まちなかり山公園づくりの会

次回(8月27日)の作業予定について

前 略

ことのほか暑いお盆でしたが、あなたさまにはゆっくりと良い時間を過ごされたことと思います。

8月6日作業では竹垣を組み、竹林整備の基礎ができました。あと数カ所このような垣根を組むことになりそうですが、出来上がると作業にも弾みがつきます。大変ご苦労さまでした。これからが本番ですね。

8月20日に1回目の懇談会を…と考えましたが、お寺の都合がつきませんでした。この時期は地藏まつりや法事が入り、方丈さんも多忙を極めます。時期を改めることといたします。

次回作業は8月27日(雨天なら9月3日)です。このころにはもう暑さも和らぐだろうと思いますが、作業の中心は「組んだ竹垣の周囲の整理」と、「竹林の新規伐採整備」になります。具体的に下記作業手順を追って行いますのでご協力願います。

いよいよ本来の作業突入となりますが、「安全作業」に一層心がけましょう。

早 々

記

○ 伐採した竹の整理

前回組み上げた竹垣と法面との間に、周囲の伐採した竹の幹や枝を集積していきます。古い竹や枝の着いた竹を枝打ち、分断して集積整理します。

竹の割れ、跳ねる竹枝など予期せぬ危険を伴いますので、十分気をつけてください。

場合によっては、法面の立竹を新たに伐採する必要も出ます。また、集積量が予想以上ですと、竹垣を新規に作らなければならないかもしれません。

○ 竹林の新規伐採整備

上記作業に目途がついたら、立竹の伐採整備にかかります。

以前、歩道の予定幅でピンクのテープを這わせましたが、その境界線内の竹林を整理します。まず、倒れている竹を切り、足場を固めます。次に立竹の伐採にかかりますが、傘をさして自由に通り抜けられる間隔(竹と竹の間隔、約2m)を目途として密集している竹を間引き整備します。

伐採した竹は、面倒でも1本1本枝打ちを済ませ集積して、次の立竹伐採に

かかります。

相当の面積でこの作業を継続させますので、必要箇所では新たな竹垣を組みながら進めることになります。一気呵成に行うということではなく、先をみんなと話し合いながら地道に気長に作業を進めましょう

ここ当分は熱射病対策が必要です。前回同様次の点に留意してください。

- 暑いでしょうが長袖の作業に耐え得るような上着を着用してください。（作業用の「ツナギ」など。）
- 水分補給は各自冷水・お茶などを入れた水筒を必ずご用意ください。
- 頭部防護用の帽子、できればヘルメットを着用してください。
- 足元防護のための長靴を履いてください。
- 汗拭き用のタオル、やぶ蚊に刺されないよう蚊取り線香、防虫スプレーなども用意してください。
- 作業のための各自の機材は、忘れないよう置き場所を決めておいてかかっ

てください。

- 手袋は革製など頑丈なものを着用してください。

- はねる竹枝から顔面、目を守るため、ゴーグルを着用してください。

それでは がんばりましょう !!

【 前回作業スナップ】

